

函南町地震対策
アクションプログラム 2023

令和6年3月

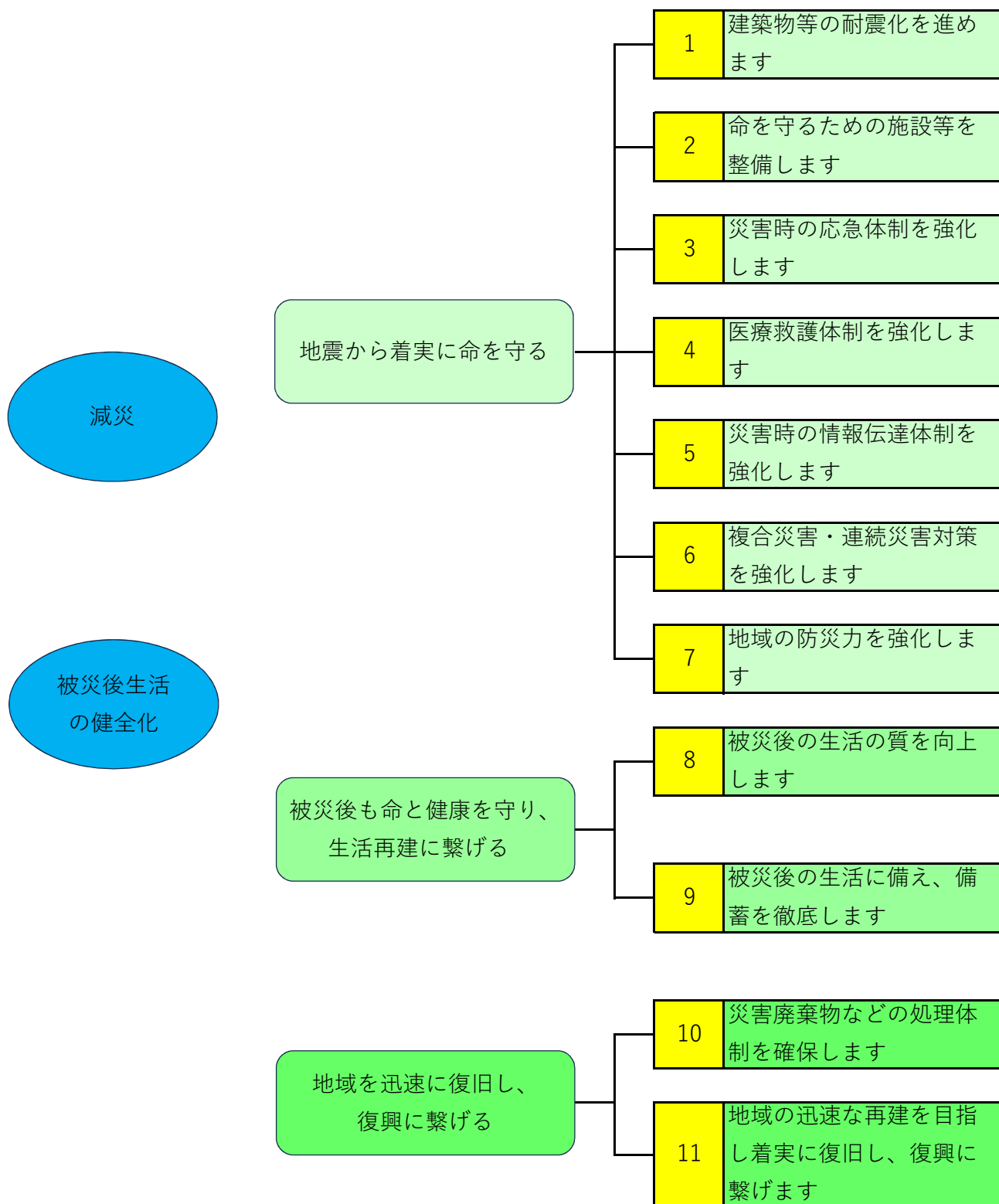
函 南 町

函南町地震対策アクションプログラム2023

《基本理念》

《基本目標》

《施策分野》



目 次

	ページ
はじめに	1
第1章 アクションプログラム2013の成果	2
1 全体の成果見込み	2
2 各基本目標の進捗状況・成果見込み	2
3 終了するアクション(参考資料)	9
第2章 基本方針	10
1 基本理念	10
2 基本目標	10
3 減災目標	10
第3章 計画期間等	10
1 計画期間	10
2 アクションと個別目標	10
3 アクションの実施主体	10
4 今後の取組み	11
第4章 施策体系	12
第5章 個別アクション一覧	13
I 地震から着実に命を守る	13
1 建築物等の耐震化を進めます	13
2 命を守るための施設等を整備します	14
3 災害時の応急体制を強化します	14
4 医療救護体制を強化します	16
5 災害時の情報伝達体制を強化します	16
6 複合災害・連続災害対策を強化します	16
7 地域の防災力を強化します	17
II 被災後も命と健康を守り、生活再建に繋げる	18
8 被災後の生活の質を向上します	18
9 被災後の生活に備え、備蓄を徹底します	20
III 地域を迅速に復旧し、復興に繋げる	20
10 災害廃棄物などの処理体制を確保します	20
11 地域の迅速な再建を目指し着実に復旧し、復興に繋がります	20
〈参考資料〉 終了するアクション一覧	22

はじめに

- 平成23年3月に発生した東日本大震災では、従来の想定を超える巨大な地震と津波が発生したことから、国は今後の地震・津波の想定に当たり、あらゆる可能性を考慮した最大クラスの地震・津波を検討していくべきであるとの考え方にに基づき、平成24年8月に人的・物的被害の想定等を公表しました。
- これを踏まえ、静岡県では、最大クラス（レベル2）の巨大な地震・津波を含め、今後の地震・津波対策の基礎資料とする「静岡県第4次地震被害想定（第一次報告）」を平成25年6月に、「同（第二次報告）」を11月に公表するとともに、津波対策をはじめとした、広範な地震対策の主要な行動目標「静岡県地震・津波対策アクションプログラム 2013」を策定しました。
- 函南町では、「静岡県地震・津波対策アクションプログラム 2013」に基づき、函南町における地震対策を検証し、可能な限り被害を減らすための行動目標として、平成26年3月に「函南町地震対策アクションプログラム 2013」を策定し、ハード・ソフトの両面から地震対策を推進してきました。
- 引き続き、令和5年度から令和14年度までの10年間の行動計画として、静岡県が新たに策定した「静岡県地震・津波対策アクションプログラム 2023」に基づき、現計画の後継となる「函南町地震対策アクションプログラム 2023」を策定し、これまでの10年間の進捗を踏まえ、可能な限り被害の最小化を図るための対策に加え、被災後の生活の健全化にも重点を置き、ハード・ソフト両面から減災対策を推進していきます。

第1章 アクションプログラム 2013 の成果

1 全体の成果見込み

函南町地震対策アクションプログラム 2013 では、静岡県第4次地震被害想定を踏まえ、人命を守ることを最も重視し、想定される被害をできる限り軽減することを減災目標とし、ハード・ソフトを組み合わせた94の地震対策に資するアクションを推進し、「減災」を図ってきました。

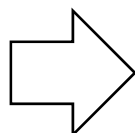
その結果、令和4年度末において94のアクションうちの81%が概ね目標を達成しました。その成果を踏まえ、13のアクションが終了する一方、ハード対策など完了まで長期間を要するものや、訓練や啓発活動など常に取り組の持続が必要なものなど、109のアクションを新たなアクションプログラム 2023 に継続します。

令和4年度末の達成状況

評価	アクション数	割合
達成	76	81%
ほぼ達成※	3	3%
未達成	15	16%
合計	94	—

新計画での新・継続別

評価	アクション数	割合
継続	81	74%
新規	28	26%
合計	109	—



※「ほぼ達成」は、各アクションの目標には達しなかったが、その9割以上を達成したもの

2 各基本目標の進捗状況・成果見込み

I 地震から命を守る

- 1 建築物等の耐震化を進めます
- 2 命を守るための施設等を整備します

住宅や公共建築物の耐震化等のハード対策は概ね計画どおりに進捗しており、引き続き事業の完了に向けて着実な整備が必要です。

公共構造物等の耐震化において、進捗が遅れているアクションも見られるため、引き続き事業の完了に向けて着実な整備が必要です。

No.	アクション名	目標指標	数値目標	令和4年度末 (2022) 実績	達成 見込み
1 建築物等の耐震化を進めます					
1	住宅の耐震化の促進	住宅の耐震化率	95%	87%	ほぼ 達成
2	家庭内の地震対策の促進	家具類を固定（家庭内の一部を含む）している町民の割合	100%	85%	未達成
3	住宅の耐震化が困難な世帯の地震対策の促進	防災ベッド、耐震シェルター設置	100%	10%	未達成
4	町有公共建築物の耐震化の促進	町有公共建築物の耐震化・公表	100%	100% (維持)	達成
5	町有公共建築物の耐震性能の表示	町有公共建築物の耐震性能表示の実施率	100%	0%	未達成
7	町有公共建築物（小中学校の校舎・体育館等を除く）の耐震化	町有公共建築物（小中学校を除く。）の耐震化率	100%	100% (維持)	達成
8	公立学校の校（園）舎・体育館等の耐震化の促進	町立幼稚園等の園舎、小中学校の校舎・体育館等の耐震化率	100%	100% (維持)	達成
9	町立保育園の耐震化の促進	町立保育園の耐震化率	100%	100% (維持)	達成
10	私立保育園の耐震化の促進	私立保育所園の耐震化率	100%	100% (維持)	達成
11	病院（救護病院）の耐震化の促進	救護病院の耐震化率	100%	100% (維持)	達成
13	特定建築物の耐震化の促進	耐震改修促進法に基づく特定建築物の耐震化率	95%	90%	ほぼ 達成
14	公民館等の耐震化の促進	自治会等の公民館の耐震化率	100%	65%	未達成
15	上水道施設の耐震化	上水道管、配水池、浄水場等の施設の耐震化率	28%	10%	未達成
16	下水道施設の耐震化	下水道管、マンホール等の施設の耐震化率	100%	99%	ほぼ 達成
2 命を守るための施設等を整備します					
18	避難地・避難路沿いブロック塀の改善の促進	避難地・避難路沿いの危険なブロック塀を撤去し安全な塀に改善件数	90%	65%	未達成

19	道の駅・川の駅の防災拠点化	道の駅・川の駅の防災設備（防災備蓄品、非常用発電機、耐震貯水槽等）の整備	100%	100% (維持)	達成
20	町管理の緊急輸送路の整備	緊急輸送路である町管理道路の整備延長に対する整備	100%	100% (維持)	達成
21	町管理の緊急輸送路の要対策箇所の整備	緊急輸送路上の要対策箇所の整備	100%	100% (維持)	達成
22	緊急輸送路等沿いブロック塀の耐震化の促進	緊急輸送道路沿いの危険なブロック塀の耐震化率	90%	50%	未達成
24	町管理の緊急輸送路上の橋梁の落橋防止対策	緊急輸送路上の橋梁の落橋防止対策の実施	100%	100% (維持)	達成

3 救出・救助等災害応急活動体制を強化します

4 医療救護体制を強化します

5 災害時の情報伝達体制を強化します

6 地域の防災力を強化します

7 複合災害・連続災害対策を強化します

防災拠点等の強化、情報収集・連絡体制の強化や消防力の充実・強化などの強化については、概ね計画どおりに進捗するとともに、地域の防災力の強化は概ね計画どおりに進捗しておりますが、引き続き事業の継続が必要です。

No.	アクション名	目標指標	数値目標	令和4年度末 (2022) 実績	達成 見込み
3 救出・救助等災害応急活動体制を強化します					
26	広域避難所における非常用電源の整備	広域避難所における非常用発電機の整備	100%	100% (維持)	達成
27	救護所における非常用電源の整備	町有救護所における非常用発電機の整備	100%	100% (維持)	達成
28	広域避難所における避難生活対策の推進	各広域避難所における備蓄資機材の整備	100%	100% (維持)	達成
31	同時通報無線の防災関連施設への整備	広域避難所・救護所・救護病院への同時通報無線戸別受信機の整備	100%	100% (維持)	達成
32	デジタルMCA無線の広域避難所への整備	広域避難所へのMCA無線の整備	100%	100% (維持)	達成
33	自主防災組織についての孤立対策の促進（通信手段の確保）	自主防災組織における通信手段（MCA無線）の確保	100%	100% (維持)	達成

34	消防無線の整備	一部事務組合による消防無線の整備・維持管理	100%	100% (維持)	達成
35	災害時における情報収集連絡体制の強化(通信手段の確保)	災害対策本部における衛星携帯電話・アンテナの整備	100%	100% (維持)	達成
36	災害時における情報収集連絡体制の強化(通信手段の確保)	防災ラジオの購入・販売	100%	100% (維持)	達成
37	消防本部の広域化の推進	駿東伊豆地区における消防救急の広域化	100%	100% (維持)	達成
38	消防団消防ポンプ車の更新	消防ポンプ車の更新整備	100%	100% (維持)	達成
39	消防団施設・車両等の整備	消防団詰所、可搬積載車・可搬ポンプ等の車両等の更新整備	100%	100% (維持)	達成
40	消防施設・設備の整備の促進	耐震性貯水槽の増設に対する整備	100%	100% (維持)	達成
41	地域の消防力の確保	消防団員の定員数の充足率	100%	86%	未達成
42	消防団活動の周知・啓発	広報誌を作成し、消防団の活動の周知の実施	100%	100% (維持)	達成
43	広域受援体制の強化	第4次地震被害想定を踏まえた県広域受援計画再構築との連携	100%	100% (維持)	達成
44	県広域受援計画で定めたヘリポートの確保	県広域受援計画で定めたヘリポートの整備・維持管理	100%	100% (維持)	達成
45	県広域受援計画で定めた自衛隊集結地の確保	県広域受援計画で定めた自衛隊集結地(運動公園)の整備	100%	100% (維持)	達成
46	防災関係機関との連携強化	自衛隊、警察、消防等と連携した訓練の実施	100%	100% (維持)	達成
4 医療救護体制を強化します					
47	町医療救護計画の改定	町医療救護計画の改定	100%	100% (維持)	達成
48	災害時医療救護体制の整備(医療資機材の備蓄)	救護所、救護病院等への医療資機材の更新	100%	100% (維持)	達成
49	災害時医療救護体制の整備(通信手段の確保)	救護病院への衛星携帯電話の整備	100%	100% (維持)	達成

5 災害時の情報伝達体制を強化します					
53	災害情報提供体制の強化	緊急速報メール、コミュニティFM、テレビ(コモンズ)、SNS等による情報提供の体制の構築	100%	100% (維持)	達成
6 地域の防災力を強化します					
55	地域における防災人材の活用	自主防災組織役員研修会(説明会)の開催(年1回以上)	100%	100% (維持)	達成
56	静岡県ふじのくに防災士等の養成・活用	ふじのくに防災士・日本防災士等の有資格者数	100%	6%	未達成
57	自主防災組織への助成(防災資機材補助金)	防災資機材等整備等の補助金交付申請をした自主防災組織の割合	100%	100% (維持)	達成
59	地震防災に関する基礎的情報の発信	町ホームページ等による地震・防災情報の提供	100%	100% (維持)	達成
60	公立学校の防災体制の強化・推進	「防災教育推進のための連絡会議」の開催校数	100%	100% (維持)	達成
61	防災出前講座等の実施	自主防災組織・各種団体等における防災出前講座等の参加者数	100%	100% (維持)	達成
62	地震防災ハザードマップの見直し	地震被害想定・浸水想定を反映したマップの更新	100%	100% (維持)	達成
63	地域防災訓練の充実・強化(自主防災組織)	自主防災組織における地域防災訓練等の実施	100%	100% (維持)	達成
64	地域防災訓練の充実・強化(小・中学生)	小中学生の地域防災訓練等への参加校率	100%	100% (維持)	達成
65	広域避難所単位の訓練の実施	広域避難所単位の防災訓練の実施	100%	100% (維持)	達成
66	避難行動要支援者の避難訓練の充実・促進	避難行動要支援者を対象とした自主防災組織の防災訓練の実施	100%	100% (維持)	達成
67	避難行動要支援者の支援体制の整備(避難行動要支援者計画の整備)	避難行動要支援者に係る避難支援計画の整備	100%	100% (維持)	達成
68	避難行動要支援者台帳の整備	避難行動要支援者台帳の整備	100%	100% (維持)	達成
70	事業所の防災対策(地震防災応急計画の策定)の促進	町内事業所の地震防災応急計画の策定	100%	100% (維持)	達成

7 複合災害・連続災害対策を強化します					
71	富士山の噴火に備えた防災訓練への協力	富士山の噴火に備えた防災訓練への参加協力	100%	100% (維持)	達成

II 被災後の町民の生活を守る

8 避難生活の支援体制を充実します

9 緊急物資等を確保します

避難生活の支援体制については、指定避難所の整備をはじめ、避難所運営や健康支援は概ね計画どおり進捗しています。

食料等については、町では備蓄の必要量を確保しておりますが、町民一人ひとりが備蓄を進める必要があることから、災害発生に備え備蓄の徹底を周知していく必要があります。

No.	アクション名	目標指標	数値目標	令和4年度末 (2022) 実績	達成 見込み
8 避難生活の支援体制を充実します					
72	広域避難所等の天井脱落、ガラス飛散防止	広域避難所等の天井脱落防止・ガラス飛散防止の整備	100%	50%	未達成
73	応急危険度判定の実施体制の強化	応急危険度判定士の登録者の促進	100%	100% (維持)	達成
74	被災宅地危険度判定の実施体制の強化	被災宅地危険度判定士の登録者の促進	100%	100% (維持)	達成
75	広域避難所運営支援体制の充実・強化	避難所運営基本マニュアルを作成・更新した広域避難所数の割合	100%	100% (維持)	達成
76	広域避難所等の防災倉庫の増設	広域避難所等における防災倉庫の増設	100%	100% (維持)	達成
77	災害時の心のケア体制の整備	町地域防災計画・医療救護計画等に心のケア対策を記載	100%	100% (維持)	達成
78	福祉避難所設置の促進	福祉避難所運営マニュアルを周知した高齢者用の福祉避難所の割合	100%	0%	未達成
79	福祉避難所設置の促進	福祉避難所運営マニュアルを周知した障がい者用の福祉避難所の割合	100%	0%	未達成
80	災害ボランティアの連携強化	災害ボランティアによる訓練の実施	100%	100% (維持)	達成

9 緊急物資等を確保します					
81	町民の緊急物資備蓄の促進（水・食料）	7 日以上の水・食料を備蓄している町民の割合	100%	-	未達成
82	緊急物資備蓄の促進（非常食を持ち出せなかった避難者の食料）	食料の備蓄量	100%	-	未達成
83	町立小中学校災害用備蓄品の整備	小中学校にとどまる児童・生徒のための食料・飲料水の備蓄	100%	100% (維持)	達成
84	事業所の緊急物資備蓄の促進	飲料水・食糧を備蓄している事業所の割合	100%	-	未達成
85	広域避難所・防災倉庫等の資機材・備蓄品の整備	広域避難所・防災倉庫等の資機材・備蓄品の整備	100%	100% (維持)	達成

Ⅲ 迅速、かつ着実に復旧、復興を成し遂げる

10 災害廃棄物などの処理体制を確保します

11 被災者・被災事業者の迅速な再建を目指し着実な復旧、復興を進めます

災害廃棄物処理計画の見直しや被災者の住宅の確保は計画どおり進捗しています。

また、地域の迅速な復旧・復興の推進に関しては、震災復興都市計画行動計画の策定などのアクションが目標達成していることから、今後は具体的な復旧・復興計画の策定などが必要です。

No.	アクション名	目標指標	数値目標	令和4年度末 (2022) 実績	達成 見込み
10 災害廃棄物などの処理体制を確保します					
86	災害廃棄物の処理体制の促進	災害廃棄物の処理計画の整備	100%	100% (維持)	達成
87	震災時の災害廃棄物仮置場等の候補地確保	震災時の災害廃棄物仮置場等の候補地の確保 (6,800 m ²)	100%	100% (維持)	達成
11 被災者・被災事業者の迅速な再建を目指し着実な復旧、復興を進めます					
88	被災者の住宅の確保（応急建設住宅）	応急建設住宅の確保（半壊からの入居可の場合 86 戸）	100%	100% (維持)	達成
89	被災者の住宅の確保（応急借上げ住宅）	応急借上げ住宅の確保（半壊からの入居可の場合 134 戸）	100%	100% (維持)	達成
90	被災者生活再建システムの整備	発災後の生活再建に迅速な対応をするためのシステム整備	100%	100% (維持)	達成

91	震災復興のための都市計画行動計画策定の促進	震災復興都市計画行動計画の策定	100%	100% (維持)	達成
92	遺体措置の適切な対応の促進	遺体措置計画の策定及び見直し	100%	100% (維持)	達成
93	遺体措置訓練の実施	関係機関と連携した遺体措置訓練の実施(年1回以上)	100%	100% (維持)	達成
94	広域火葬共同運用体制による訓練の促進	県の広域火葬共同運用体制による訓練への参加	100%	100% (維持)	達成

3 終了するアクション(参考資料)

アクションプログラム 2013 で終了する主なアクションとしては、公共建築物の耐震化計画策定については計画の策定が完了、老人福祉施設の耐震化については、施設の解体に伴いアクションを終了することとしました。

また、防災拠点等の強化としては、町庁舎建て替えに伴い、町庁舎における非常用発電機の確保が完了しました。

さらに、情報収集・連絡体制の強化として、消防本部のデジタル無線化、同時通報無線のデジタル無線化が完了したほか、ライフラインの地震対策の強化として石綿管の布設替えも完了しました。

第2章 基本方針

1 基本理念

被害の最小化・減災効果の持続化とともに、被災後も命と健康を守り、健全な生活を実現

○ 考え方

アクションプログラム 2013 の基本理念を引き継ぎ、人命を守ることを最優先事項として可能な限り被害の最小化を図り、整備した施設の機能確保や町民の高い防災意識の維持などを図るハード・ソフト対策を充実するとともに、被災後の町民の命と健康を守り、健全な生活の実現を目指します。

2 基本目標

- (1) 地震から着実に命を守る
- (2) 被災後も命と健康を守り、生活再建に繋げる
- (3) 地域を迅速に復旧し、復興に繋げる

3 減災目標

- (1) 「一人でも多くの町民の生命、身体及び財産を守る」
- (2) 被災後生活の質的向上により、被災者の健康被害等の最小化を図る。

第3章 計画期間等

1 計画期間

令和5年度から令和14年度までの10年間とします。

2 アクションと個別目標

(1) アクション

減災及び被災後も健全に生活できる社会の実現を達成するため、109 のアクションの取組を進めます。

(2) 個別目標（目標指標）

アクションごとに令和14年度までの具体的な取組み及び達成すべき数値目標、達成時期を定めました。（現状の維持を目標とするものは、数値目標に「(維持)」を付記しています。）

3 アクションの実施主体

- (1) アクションプログラム 2013 に引き続き、「自助」・「共助」・「公助」の観点から、町が実施主体となるアクションはもとより、町民、自主防災組織、事業所が実施主体となるアクションについても可能な限り組み込みます。
- (2) 建築物等の耐震化、飲料水・食料等の備蓄など、町民一人ひとりが主体的に取り組む「自助」が重要であることから、自らの命は自ら守るという防災の原点に立ち返った対策を推進します。

- (3) 「自助」では解決できない課題に対しては、自主防災組織を中心に地域の住民や事業所、学校などが協力し解決する「共助」の取組を進めます。
- (4) 町は、県・国・防災関係機関と連携し、「自助」、「共助」の取組を最大限支援するとともに、「自助」、「共助」では対応できない課題に「公助」として積極的に取り組みます。

4 今後の取組

各アクションは、定期的に達成状況の検証を行い、その結果を踏まえ、必要に応じて対策の手法や目標の見直しを行っていきます。

このうち、防災・減災の観点から国土の利用を図っていくための中長期の対策については、総合計画や各個別計画の中に柔軟に取り入れながら、着実に推進していきます。

減災目標のアクション 〈109〉

I 地震から着実に命を守る

1 建築物等の耐震化を進めます 〈20〉

- (1) 住宅等の耐震化 〈6〉
- (2) 公共建築物等の耐震化 〈11〉
- (3) 公共構造物等の耐震化 〈3〉

2 命を守るための施設等を整備します 〈6〉

- (1) 避難地・避難路の確保 〈2〉
- (2) 緊急輸送路等の整備 〈4〉

3 災害時の応急体制を強化します 〈24〉

- (1) 防災拠点等の強化 〈5〉
- (2) 情報収集・連絡体制の強化 〈9〉
- (3) 消防力の充実・強化 〈6〉
- (4) 広域支援の受入れ体制の強化 〈4〉

4 医療救護体制を強化します 〈3〉

- (1) 災害時の医療救護体制の充実・強化 〈3〉

5 災害時の情報伝達体制を強化します 〈2〉

- (1) 迅速・的確な情報伝達 〈2〉

6 複合災害・連続災害対策を強化します 〈1〉

- (1) 富士山火山防災対策の強化 〈1〉

7 地域の防災力を強化します 〈19〉

- (1) 自主防災組織の活性化 〈4〉
- (2) 町民等の防災意識の高揚、防災教育の充実 〈7〉
- (3) 防災訓練の充実・強化 〈3〉
- (4) 要配慮者の避難体制の整備 〈5〉

II 被災後も命と健康を守り、生活再建に繋げる

8 被災後の生活の質を向上します 〈19〉

- (1) 避難所運営体制の整備・避難生活の健全化 〈7〉
- (2) 被災者の健康支援体制の整備 〈1〉
- (3) 要配慮者の支援体制の整備 〈3〉
- (4) 地域やボランティアとの連携強化 〈2〉
- (5) 被災者の迅速な生活再建の支援 〈6〉

9 被災後の生活に備え、備蓄を徹底します 〈6〉

- (1) 飲料水・食料等の備蓄の徹底 〈6〉

III 地域を迅速に復旧し、復興に繋げる

10 災害廃棄物などの処理体制を確保します 〈3〉

- (1) 災害廃棄物などの処理体制の確保 〈3〉

11 地域の迅速な再建を目指し着実に復旧し、復興に繋がります 〈6〉

- (1) ライフライン、事業所等の地震対策の強化 〈2〉
- (2) 地域の迅速な復旧、復興の推進 〈1〉
- (3) 遺体への適切な対応 〈3〉

第5章 個別アクション一覧

I 地震から着実に命を守る

1 建築物等の耐震化を進めます

(1) 住宅等の耐震化

No.	アクション名	分類	目標指標	令和4年度末 (2022) 実績	令和7年度 (2025) 数値目標	令和14年度 (2032) 数値目標	担当部課
1	住宅の耐震化の促進	継続	住宅の耐震化率	87%	95%	95%	都市計画課
2	家庭内の地震対策の促進	継続	家具類を固定(家庭内の一部を含む)している町民の割合	85%	95%	100%	地域安全課
3	家庭内の地震対策の促進	新規	重度身体障害者等防災対策事業として、人工呼吸器用のバッテリー等の購入者数	-	20%	90%	福祉課
4	木造住宅の耐震化の促進	新規	耐震化未実施の木造住宅の耐震化率	84%	100%	100% (維持)	都市計画課
5	住宅の耐震化が困難な世帯の地震対策の促進	継続	防災ベッド、耐震シェルター設置率	10%	100%	100% (維持)	都市計画課
6	感震ブレーカーの普及促進	新規	町内住宅への感震ブレーカー普及率	-	30%	100%	地域安全課

(2) 公共建築物等の耐震化

No.	アクション名	分類	目標指標	令和4年度末 (2022) 実績	令和7年度 (2025) 数値目標	令和14年度 (2032) 数値目標	担当部課
7	町有公共建築物の耐震化の促進	継続	町有公共建築物の耐震化・公表	100%	100% (維持)	100% (維持)	各課 (地域安全課)
8	町有公共建築物の耐震性能の表示	継続	町有公共建築物の耐震性能表示の実施率	0%	100%	100% (維持)	各課 (地域安全課)
9	町有公共建築物(小中学校の校舎・体育館等を除く)の耐震化	継続	町有公共建築物(小中学校を除く。)の耐震化率	100%	100% (維持)	100% (維持)	各課 (地域安全課)
10	公立学校の校(園)舎・体育館等の耐震化の促進	継続	町立幼稚園等の園舎、小中学校の校舎・体育館等の耐震化率	100%	100% (維持)	100% (維持)	学校教育課 子育て支援課
11	町立保育園の耐震化の促進	継続	町立保育園の耐震化率	100%	100% (維持)	100% (維持)	子育て支援課
12	私立保育園の耐震化の促進	継続	私立保育所園の耐震化率	100%	100% (維持)	100% (維持)	子育て支援課
13	病院(救護病院)の耐震化の促進	継続	救護病院の耐震化率	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課 健康づくり課
14	特定建築物の耐震化の促進	継続	耐震改修促進法に基づく特定建築物の耐震化率	90%	95%	95%	都市計画課
15	公民館等の耐震化の促進	継続	自治会等の公民館の耐震化率	65%	80%	100%	生涯学習課
16	排水機場の耐震化の促進	新規	農業用排水機場の耐震化率	80%	90%	100%	産業振興課
17	雨水ポンプ場の耐震化	新規	雨水ポンプ場(蛇ヶ橋ポンプ場)の耐震化率	-	70%	100%	上下水道課

(3) 公共構造物等の耐震化

No.	アクション名	分類	目標指標	令和4年度末 (2022) 実績	令和7年度 (2025) 数値目標	令和14年度 (2032) 数値目標	担当部課
18	上水道施設の耐震化	継続	上水道管、配水池、浄水場等の施設の耐震化率	10%	22%	28%	上下水道課
19	下水道施設の耐震化	継続	下水道管、マンホール等の施設の耐震化率	99%	100%	100% (維持)	上下水道課
20	防災重点農業用ため池の地震・豪雨・劣化対策の推進	新規	防災重点農業用ため池(軽井沢、牧場池、柏谷池)の整備進捗率	33%	60%	100%	産業振興課

2 命を守るための施設等を整備します

(1) 避難地・避難路の確保

No.	アクション名	分類	目標指標	令和4年度末 (2022) 実績	令和7年度 (2025) 数値目標	令和14年度 (2032) 数値目標	担当部課
21	避難地・避難路沿いブロック塀の改善の促進	継続	避難地・避難路沿いの危険なブロック塀を撤去し安全な塀への改善率	65%	90%	90%	都市計画課
22	道の駅・川の駅の防災拠点化	継続	道の駅・川の駅の防災設備(防災備蓄品、非常用発電機、耐震貯水槽等)の整備率	100%	100% (維持)	100% (維持)	産業振興課

(2) 緊急輸送路等の整備

No.	アクション名	分類	目標指標	令和4年度末 (2022) 実績	令和7年度 (2025) 数値目標	令和14年度 (2032) 数値目標	担当部課
23	町管理の緊急輸送路の整備	継続	緊急輸送路である町管理道路の整備延長に対する整備	100%	100% (維持)	100% (維持)	建設課
24	町管理の緊急輸送路の要対策箇所の整備	継続	緊急輸送路上の要対策箇所の整備	100%	100% (維持)	100% (維持)	建設課
25	緊急輸送路等沿いブロック塀の耐震化の促進	継続	緊急輸送道路沿いの危険なブロック塀の耐震化率	50%	90%	90%	都市計画課
26	町管理の緊急輸送路上の橋梁の落橋防止対策	継続	緊急輸送路上の橋梁の落橋防止対策の実施	100%	100% (維持)	100% (維持)	都市計画課

3 災害時の応急体制を強化します

(1) 防災拠点等の強化

No.	アクション名	分類	目標指標	令和4年度末 (2022) 実績	令和7年度 (2025) 数値目標	令和14年度 (2032) 数値目標	担当部課
27	指定避難所における非常用電源の整備	継続	指定避難所における非常用発電機の整備率	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
28	救護所における非常用電源の整備	継続	町有救護所における非常用発電機の整備率	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
29	指定避難所における避難生活対策の推進	継続	各指定避難所における備蓄資機材の整備率	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
30	災害対策本部の機能強化(運営)	新規	災害対策本部運営訓練の実施率	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
31	災害対策本部の機能強化(備品)	新規	災害対策本部室の機能強化	-	100%	100% (維持)	地域安全課

(2) 情報収集・連絡体制の強化

No.	アクション名	分類	目標指標	令和4年度末 (2022) 実績	令和7年度 (2025) 数値目標	令和14年度 (2032) 数値目標	担当部課
32	同時通報無線の防災関連施設への整備	継続	指定避難所・救護所・救護病院への同時通報無線戸別受信機の整備率	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
33	デジタルMCA無線の指定避難所への整備	継続	指定避難所へのMCA無線の整備率	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
34	自主防災組織についての孤立対策の促進(通信手段の確保)	継続	自主防災組織における通信手段(MCA無線等)の確保率	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
35	自主防災組織についての孤立対策の促進(通信手段の確保)	新規	自主防災組織(不感地帯)における通信手段(MCA無線等)の確保率	—	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
36	消防無線の整備	継続	一部事務組合による消防無線の整備率	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
37	災害時における情報収集連絡体制の強化(通信手段の確保)	継続	災害対策本部における衛星携帯電話・アンテナの整備率	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
38	災害時における情報収集連絡体制の強化(通信手段の確保)	継続	防災ラジオの購入・販売	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
39	災害用テレビ会議システムの拡充	新規	災害用テレビ会議システムの整備、更新率	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
40	情報収集体制の強化	新規	無人航空機及び無人航空機操縦者技能証明取得者の確保率	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課

(3) 消防力の充実・強化

No.	アクション名	分類	目標指標	令和4年度末 (2022) 実績	令和7年度 (2025) 数値目標	令和14年度 (2032) 数値目標	担当部課
41	消防本部の広域化の推進	継続	駿東伊豆地区における消防救急の広域化	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
42	消防団消防ポンプ車の更新	継続	消防ポンプ車の更新整備率	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
43	消防団施設・車両等の整備	継続	消防団詰所、可搬積載車・可搬ポンプ等の車両等の更新整備率	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
44	消防施設・設備の整備の促進	継続	耐震性貯水槽の増設に対する整備率	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
45	地域の消防力の確保	継続	消防団員の定員数の充足率	86%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
46	消防団活動の周知・啓発	継続	広報誌を作成し、消防団の活動の周知の実施	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課

(4) 広域支援の受入れ体制の強化

No.	アクション名	分類	目標指標	令和4年度末 (2022) 実績	令和7年度 (2025) 数値目標	令和14年度 (2032) 数値目標	担当部課
47	広域受援体制の強化	継続	第4次地震被害想定を踏まえた県広域受援計画再構築との連携	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
48	県広域受援計画で定めたヘリポートの確保	継続	県広域受援計画で定めたヘリポートの整備・維持管理	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
49	県広域受援計画で定めた自衛隊集結地の確保	継続	県広域受援計画で定めた自衛隊集結地(運動公園)の整備	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
50	防災関係機関との連携強化	継続	自衛隊、警察、消防等と連携した訓練の実施	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課

4 医療救護体制を強化します

(1) 災害時の医療救護体制の充実・強化

No.	アクション名	分類	目標指標	令和4年度末 (2022) 実績	令和7年度 (2025) 数値目標	令和14年度 (2032) 数値目標	担当部課
51	町医療救護計画の改定	継続	町医療救護計画の改定	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課 健康づくり課
52	災害時医療救護体制の整備(医療資機材の備蓄)	継続	救護所、救護病院)等への医療資機材の更新	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
53	災害時医療救護体制の整備(通信手段の確保)	継続	救護病院への衛星携帯電話の整備	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課

5 災害時の情報伝達体制を強化します

(1) 迅速・的確な情報伝達

No.	アクション名	分類	目標指標	令和4年度末 (2022) 実績	令和7年度 (2025) 数値目標	令和14年度 (2032) 数値目標	担当部課
54	災害情報提供体制の強化	継続	緊急速報メール、コミュニティFM、テレビ(コモンズ)、SNS等による情報提供の体制の構築	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
55	災害情報提供体制の強化	新規	登録制メール、LINEの普及率	22%	26%	34%	地域安全課

6 複合災害・連続災害対策を強化します

(1) 富士山火山防災対策の強化

No.	アクション名	分類	目標指標	令和4年度末 (2022) 実績	令和7年度 (2025) 数値目標	令和14年度 (2032) 数値目標	担当部課
56	富士山の噴火に備えた防災訓練への協力	継続	富士山の噴火に備えた防災訓練への参加協力	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課

7 地域の防災力を強化します

(1) 自主防災組織の活性化

No.	アクション名	分類	目標指標	令和4年度末 (2022) 実績	令和7年度 (2025) 数値目標	令和14年度 (2032) 数値目標	担当部課
57	地域における防災人材の活用	継続	自主防災組織役員研修会(説明会)の開催(年1回以上)	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
58	静岡県ふじのくに防災士等の養成・活用	継続	ふじのくに防災士・日本防災士等の有資格の割合(自主防災組織ごと)	6%	30%	100%	地域安全課
59	自主防災組織への助成(防災資機材補助金)	継続	防災資機材等整備等の補助金交付申請をした自主防災組織の割合	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
60	次代を担う防災リーダーの育成	新規	ふじのくにジュニア防災士養成講座を実施する小学校、中学校の割合	-	100% (維持)	100% (維持)	学校教育課

(2) 町民等の防災意識の高揚、防災教育の充実

No.	アクション名	分類	目標指標	令和4年度末 (2022) 実績	令和7年度 (2025) 数値目標	令和14年度 (2032) 数値目標	担当部課
61	地震防災に関する基礎的情報の発信	継続	町ホームページ等による地震・防災情報の提供	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
62	公立学校の防災体制の強化・推進	継続	「防災教育推進のための連絡会議」の開催校数	100%	100% (維持)	100% (維持)	学校教育課
63	防災出前講座等の実施	継続	自主防災組織・各種団体等における防災出前講座等の参加者数	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
64	地震防災ハザードマップの見直し	継続	地震被害想定・浸水想定を反映したマップの更新	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
65	「わたしの避難計画」の推進	新規	自主防災組織における「わたしの避難計画」の普及率	-	100%	100% (維持)	福祉課
66	男女共同参画の視点からの防災対策の推進(防災の分野への女性の参画)	新規	女性防災リーダーの育成率(自主防災組織ごと)	-	30%	100%	生涯学習課
67	男女共同参画の視点からの防災対策の推進(防災の分野への女性の参画)	新規	男女共同参画の視点を入れた防災出前講座の開催	-	100%	100% (維持)	生涯学習課

(3) 防災訓練の充実・強化

No.	アクション名	分類	目標指標	令和4年度末 (2022) 実績	令和7年度 (2025) 数値目標	令和14年度 (2032) 数値目標	担当部課
68	地域防災訓練の充実・強化(自主防災組織)	継続	自主防災組織における地域防災訓練等の実施	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
69	地域防災訓練の充実・強化(小・中学生)	継続	小中学生の地域防災訓練等への参加校率	100%	100% (維持)	100% (維持)	学校教育課
70	指定避難所単位の訓練の実施	継続	指定避難所単位の防災訓練の実施	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課

(4) 要配慮者の避難体制の整備

No.	アクション名	分類	目標指標	令和4年度末 (2022) 実績	令和7年度 (2025) 数値目標	令和14年度 (2032) 数値目標	担当部課
71	避難行動要支援者の避難訓練の充実・促進	継続	避難行動要支援者を対象とした自主防災組織の防災訓練の実施	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
72	避難行動要支援者の支援体制の整備(避難行動要支援者計画の整備)	継続	避難行動要支援者に係る避難支援計画の整備	100%	100% (維持)	100% (維持)	福祉課
73	避難行動要支援者台帳の整備	継続	避難行動要支援者台帳の整備	100%	100% (維持)	100% (維持)	福祉課
74	避難行動要支援者の避難支援体制の確保	新規	優先度が高い要配慮者の個別避難計画の作成率	－	100%	100% (維持)	福祉課
75	災害時の「黄色いハンカチ」普及啓発	新規	避難行動要支援者世帯への普及率	－	50%	100%	福祉課

Ⅱ 被災後も命と健康を守り、生活再建に繋げる

8 被災後の生活の質を向上します

(1) 避難所運営体制の整備・避難生活の健全化

No.	アクション名	分類	目標指標	令和4年度末 (2022) 実績	令和7年度 (2025) 数値目標	令和14年度 (2032) 数値目標	担当部課
76	指定避難所等の天井脱落、ガラス飛散防止	継続	指定避難所等の天井脱落防止・ガラス飛散防止の整備	50%	100% (維持)	100% (維持)	各課 (地域安全課)
77	応急危険度判定の実施体制の強化	継続	応急危険度判定士の登録者の促進	100%	100% (維持)	100% (維持)	都市計画課
78	被災宅地危険度判定の実施体制の強化	継続	被災宅地危険度判定士の登録者の促進	100%	100% (維持)	100% (維持)	都市計画課
79	指定避難所運営支援体制の充実・強化	継続	避難所運営基本マニュアルを作成・更新した指定避難所数の割合	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
80	指定避難所等の防災倉庫の増設	継続	指定避難所等における防災倉庫の増設	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
81	避難所の生活環境の充実	新規	指定避難所のトイレ、キッチン、防災ベッド、感染症対策資機材等の整備率	－	100%	100% (維持)	地域安全課 上下水道課 環境衛生課
82	被災動物保護・収容体制の整備	新規	愛玩動物の同行避難が可能な避難所の割合	－	100%	100% (維持)	環境衛生課

(2) 被災者の健康支援体制の整備

No.	アクション名	分類	目標指標	令和4年度末 (2022) 実績	令和7年度 (2025) 数値目標	令和14年度 (2032) 数値目標	担当部課
83	災害時の心のケア体制の整備	継続	町地域防災計画・医療救護計画等に心のケア対策を記載	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課 健康づくり課 福祉課

(3) 要配慮者の支援体制の整備

No.	アクション名	分類	目標指標	令和4年度末 (2022) 実績	令和7年度 (2025) 数値目標	令和14年度 (2032) 数値目標	担当部課
84	福祉避難所設置の促進	新規	福祉避難所運営マニュアルを周知した高齢者用の福祉避難所の割合	0%	100%	100% (維持)	福祉課
85	福祉避難所設置の促進	継続	福祉避難所運営マニュアルを周知した障がい者用の福祉避難所の割合	0%	100%	100% (維持)	福祉課
86	高齢者福祉施設の防災体制の充実	新規	高齢者福祉施設における災害対応マニュアルの作成率	-	100%	100% (維持)	福祉課

(4) 地域やボランティアとの連携強化

No.	アクション名	分類	目標指標	令和4年度末 (2022) 実績	令和7年度 (2025) 数値目標	令和14年度 (2032) 数値目標	担当部課
87	災害ボランティアの連携強化	継続	災害ボランティアによる訓練の実施	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課
88	ボランティアコーディネーターの確保	新規	災害ボランティアコーディネーター養成講座の実施率	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課 福祉課

(5) 被災者の迅速な生活再建の支援

No.	アクション名	分類	目標指標	令和4年度末 (2022) 実績	令和7年度 (2025) 数値目標	令和14年度 (2032) 数値目標	担当部課
89	被災者の住宅の確保(応急建設住宅)	継続	応急建設住宅の確保(半壊からの入居可の場合 86戸)	100%	100% (維持)	100% (維持)	都市計画課
90	被災者の住宅の確保(応急借上げ住宅)	継続	応急借上げ住宅の確保(半壊からの入居可の場合 134戸)	100%	100% (維持)	100% (維持)	都市計画課
91	被災者生活再建システムの整備	継続	発災後の生活再建に迅速な対応をするためのシステム整備	100%	100% (維持)	100% (維持)	管財課情報政策室
92	災害時における電源確保のための太陽光発電の普及	新規	住宅及び公共施設等における太陽光発電設備・蓄電池の普及率	14%	30%	60%	環境衛生課
93	災害発生時の応援職員受入れに関する計画の策定(独立した計画書)	新規	地域防災計画等から独立した計画書を作成	-	100%	100% (維持)	地域安全課
94	住家被害認定調査実施体制の推進	新規	県の開催する住家被害認定調査研修会の受講	-	100%	100% (維持)	地域安全課

9 被災後の生活に備え、備蓄を徹底します

(1) 飲料水・食料等の備蓄の徹底

No.	アクション名	分類	目標指標	令和4年度末 (2022) 実績	令和7年度 (2025) 数値目標	令和14年度 (2032) 数値目標	担当部課
95	町民の緊急物資備蓄の促進(水・食料)	継続	7日以上の水・食料を備蓄している町民の割合	—	100%	100% (維持)	地域安全課
96	緊急物資備蓄の促進(非常食を持ち出せなかった避難者の食料)	継続	食料の備蓄量	—	100%	100% (維持)	地域安全課
97	町立小中学校災害用備蓄品の整備	継続	小中学校にとどまる児童・生徒のための食料・飲料水の備蓄	100%	100% (維持)	100% (維持)	学校教育課
98	町立こども園、保育園災害用備蓄品の整備	新規	こども園、保育園にとどまる園児のための食料・飲料水の備蓄	100%	100% (維持)	100% (維持)	子育て支援課
99	事業所の緊急物資備蓄の促進	継続	飲料水・食糧を備蓄している事業所の割合	—	100%	100% (維持)	地域安全課
100	指定避難所・防災倉庫等の資機材・備蓄品の整備	継続	指定避難所・防災倉庫等の資機材・備蓄品の整備	100%	100% (維持)	100% (維持)	地域安全課

Ⅲ 地域を迅速に復旧し、復興に繋げる

10 災害廃棄物などの処理体制を確保します

(1) 災害廃棄物などの処理体制の確保

No.	アクション名	分類	目標指標	令和4年度末 (2022) 実績	令和7年度 (2025) 数値目標	令和14年度 (2032) 数値目標	担当部課
101	災害廃棄物の処理体制の促進	継続	災害廃棄物の処理計画及び資機材の整備	100%	100% (維持)	100% (維持)	環境衛生課
102	震災時の災害廃棄物仮置場等の候補地確保	継続	震災時の災害廃棄物仮置場等の候補地の確保(6,800㎡)	100%	100% (維持)	100% (維持)	環境衛生課
103	災害対応能力の向上	新規	職員を対象とした災害廃棄物処理に関する研修会の実施	100%	100% (維持)	100% (維持)	環境衛生課

11 地域の迅速な再建を目指し着実に復旧し、復興に繋がります

(1) ライフライン、事業所等の地震対策の強化

No.	アクション名	分類	目標指標	令和4年度末 (2022) 実績	令和7年度 (2025) 数値目標	令和14年度 (2032) 数値目標	担当部課
104	事業所の防災対策(地震防災応急計画の策定)の促進	継続	町内事業所の地震防災応急計画の策定	—	100%	100% (維持)	地域安全課
105	停電リスク低減のための予防伐採の推進	新規	支障木等の予防伐採整備率(町道2-11号線 L=3,600m)	—	10%	30%	建設課

(2) 地域の迅速な復旧、復興の推進

No.	アクション名	分類	目標指標	令和4年度末 (2022) 実績	令和7年度 (2025) 数値目標	令和14年度 (2032) 数値目標	担当部課
106	震災復興のための都市計画行動計画策定の促進	継続	震災復興都市計画行動計画の策定	100%	100% (維持)	100% (維持)	都市計画課

(3) 遺体への適切な対応

No.	アクション名	分類	目標指標	令和4年度末 (2022) 実績	令和7年度 (2025) 数値目標	令和14年度 (2032) 数値目標	担当部課
107	遺体措置の適切な対応の促進	継続	遺体措置計画の策定及び資機材の整備	100%	100% (維持)	100% (維持)	環境衛生課
108	遺体措置訓練の実施	継続	関係機関と連携した遺体措置訓練の実施(年1回以上)	100%	100% (維持)	100% (維持)	環境衛生課
109	広域火葬共同運用体制による訓練の促進	継続	県の広域火葬共同運用体制による訓練への参加	100%	100% (維持)	100% (維持)	環境衛生課

＜参考資料＞ 終了するアクション一覧

I 地震から命を守る

1 建築物等の耐震化を進めます

(2) 公共建築物等の耐震化

No.	アクション名	分類	目標指標	R4年度末実績	数値目標	達成時期	担当課	県目標	備考
6	町有公共建築物の耐震化計画策定の促進	継続	町有公共建築物の耐震化計画の策定率	100%	100%	R4	各課 (総務課)	100%	
12	老人福祉施設の耐震化の促進	新規	老人福祉施設の耐震化率	—	100%	R4	福祉課	100%	施設解体完了

(3) 公共構造物等の耐震化

No.	アクション名	分類	目標指標	R4年度末実績	数値目標	達成時期	担当課	県目標	備考
17	農業用施設の耐震化	継続	農業用ため池等の耐震化率	100%	100%	R4	産業振興課	100%	

2 命を守るための施設等を整備します

(2) 緊急輸送路等の整備

No.	アクション名	分類	目標指標	R4年度末実績	数値目標	達成時期	担当課	県目標	備考
23	災害時の迂回路となる農道の改良	新規	迂回路となり得る農道の改良率	100%	100%	R4	産業振興課	100%	

3 救出・救助等災害応急活動体制を強化します

(1) 防災拠点等の強化

No.	アクション名	分類	目標指標	R4年度末実績	数値目標	達成時期	担当課	県目標	備考
25	町庁舎の非常用電源の確保	継続	町庁舎における非常用発電機の確保率	100%	100%	R4	管財課	—	

(2) 情報収集・連絡体制の強化

No.	アクション名	分類	目標指標	R4年度末実績	数値目標	達成時期	担当課	県目標	備考
29	消防救急無線の高度化	新規	消防本部のデジタル無線化の割合	100%	100%	H27	総務課	100%	
30	同時通報無線の高度化	継続	同時通報無線のデジタル無線化の割合	100%	100%	R3	総務課	100%	

5 災害時の情報伝達体制を強化します

(1) 迅速・的確な情報伝達

No.	アクション名	分類	目標指標	R4年度末実績	数値目標	達成時期	担当課	県目標	備考
50	災害時情報伝達の強化・促進(J-ALERT)	新規	予知情報や噴火警報等J-アラートによる情報を同報時通報無線による自動広報	100%	100%	R4	総務課	100%	
51	災害時情報伝達の強化・促進(同時通報無線)	継続	同報通報無線子局の設置数(80基)	100%	100%	H25	総務課	100%	
52	災害時情報伝達の強化・促進(FUJISANシステム)	新規	衛星回線による県等との情報伝達手段の確保	100%	100%	R2	総務課	—	
54	情報伝達手段の多様化(登録制メール)	新規	登録制メールの導入	100%	100%	H30	総務課	—	

6 地域の防災力を強化します

(1) 自主防災組織の活性化

No.	アクション名	分類	目標指標	R4年度末実績	数値目標	達成時期	担当課	県目標	備考
58	静岡県・三島市・函南町 総合防災訓練の実施	新規	訓練テーマ、重点項目に沿った訓練の実施による防災力の強化	100%	100%	R1	総務課	100%	

(5) ライフライン、事業所等の地震対策の強化

No.	アクション名	分類	目標指標	R4年度末実績	数値目標	達成時期	担当課	県目標	備考
69	上水道の石綿管布設替え事業の促進	継続	石綿管の布設替え	100%	100%	R4	上下水道課	—	布設替え完了

